

八丈島 水産だより

2月号
2024年



産業祭女性部ブース



産業祭表彰式

2024年1月27日・28日の2日間に亘って、第32回八丈島産業祭が開催されました！産業祭は、八丈島の特産品が一堂に揃う大イベントです。当日は八丈島産の野菜や果物、加工品等、加

また、食のコーナーでは、島寿司等の郷土料理や、つみれ汁等が提供されました。島内外から訪れた大勢の来場者が、八丈島の産業の魅力を楽しみ、賑わいました。

■ 最近の漁模様

クロマグロはその資源量を増加させるため、各都道府県ごとに大型魚・小型魚※の漁獲枠(1年間に獲っている量)が決まっています。島の漁業者は、漁獲枠を超えないように出漁を控える等、毎年真剣に資源管理に取り組んでいます。

令和5年度の八丈島のクロマグロ大型魚の漁獲枠は1月29日時点で16.9tあり、約4割が消化されました。

(※大型魚：30kg以上 小型魚：30kg未満)



八丈島産クロマグロ

■ DXによる漁船操業情報収集事業について



情報受発信装置取り付け作業

東京都は、様々な魚類の資源管理を効果的に実施するため、「DX※による漁船操業情報収集事業」を開始します。各漁船に取り付けた情報受発信装置は、航跡記録等、様々な操業データを集めることができます。今後は、デジタル技術を活かして資源評価の精度向上を図り、科学的根拠に基づいたデータを活用することで、より確実な資源管理を推進していきます。

(※DX：デジタルトランスフォーメーションの略で、デジタル技術によってビジネスや業務等の変革を成し遂げること。)